

事務事業名		さのまるプロモート事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当	担当部	総合政策部	担当課	都市ブランド推進室
	政策	2 観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり					組織	担当係	さのまるマネジメント係	担当課長名	落合 武史
	施策	3 都市ブランド戦略の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 「さのまる」を活用したシティプロモーションの推進					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	1301	一般	2	1	7	さのまるプロモート事業					
	事業計画		単年度繰り返し	事業期間	H27年度～	年度	根拠法令等				
						事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業	
								任意的事業・義務的事業		任意的事業	
								実施方法		直営	
								事業分類		その他市民に対する事業	
								リーディングプロジェクト		該当	
								市長マニフェスト		3-9	

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成28年度実績(平成28年度に行った主な活動内容)							
「ゆるキャラ(R)グランプリ2013」での優勝に伴い、さのまるの知名度は上がったが、全国的レベルではまだまだ向上の余地がある。効果的なプロモーション戦略の推進や、運用体制の見直しなど、さのまるのより良い活用方法について研究し、さらなる認知度向上を図ることで、佐野市のシティプロモーションに資する。			<ul style="list-style-type: none"> <li>佐野市シティプロモーション推進基本計画に基づく取り組みを行った。</li> <li>商標使用料徴収やさのまる着ぐるみの運営・さのまるの家の運営体制の見直しに関する協議を行った。市民との協働によるさのまる冠イベント(さの秀郷まつり、第1回さのまるの日イベント)を実施した。「さのまるサポーターズ」の運営と会員拡大を図った。</li> <li>とちぎテレビ制作の冠番組を放送する等メディア露出や、市内で行われる結婚披露宴への派遣、新庁舎佐野市紹介スペースへの定期出演、SNS等によるイメージアップ・情報発信を図った。</li> </ul>							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	
			さのまる派遣回数	回			708	636	700	
			さのまるデザイン使用申請件数	件			547	478	800	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
全国の人々			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	
			日本の人口	千人			128,226	126,991	125,739	
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
目的			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	
「さのまる」の知名度を全国的なものにまで押し上げる。			さのまるの家来場者数	人			10,932	10,747	30,000	
			さのまるデザイン使用許諾件数	件			476	448	700	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
佐野市の認知度向上とイメージアップを図る。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	
			市区町村の全国認知度ランキング(全国1000市区町村)	位			399	415	50	
			市区町村の全国魅力度ランキング(全国1000市区町村)	位			365	609	150	
			佐野市に住み続けたいと思う市民の割合	%			80.8	79.2	86.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円			910	5,584	3,359			
	一般財源	千円			15,127	10,571	10,865			
	事業費計(A)	千円	0	0	16,037	16,155	14,224			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報酬	3,362	報酬	4,615	報酬	5,451		
			共済費	521	共済費	725	共済費	931		
報償物資費			14	報償物資費	10	旅費	1,000			
旅費			1,891	旅費	1,419	需用費	655			
需用費			463	需用費	550	役務費	102			
役務費			41	役務費	231	委託料	3,715			
委託料			7,163	委託料	6,050	使用料及び賃借料	420			
使用料及び賃借料			582	使用料及び賃借料	555	負担金、補助及び交付金	1,950			
負担金、補助及び交付金			2,000	負担金、補助及び交付金	2,000					
正職員従事人数	人			5	5	4				
のべ業務時間	時間			10,400	8,300	8,300				
人件費計(B)	千円	0	0	40,498	31,889	31,889				
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	56,535	48,044	46,113				

事務事業名	さのまるプロモート事業	担当部	総合政策部	担当課	都市ブランド推進室	担当係	さのまるマネジメント係
-------	-------------	-----	-------	-----	-----------	-----	-------------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	さのまるの「ゆるキャラ(R)グランプリ2013」での優勝に伴い、市ではさのまるを柱とした佐野市のシティプロモーションを平成26年度から展開している。柱となるさのまる自体のプロモーション強化により、シティプロモーションの骨組みを強固にすることを目標としている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	全国的な「ゆるキャラブーム」は縮小傾向にある。ブーム後のキャラクターの在り方が問われている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	さのまるの「ゆるキャラ(R)グランプリ2013」での優勝により、市民や議会からTV等のメディアを中心とした活躍を期待する声がある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	「さのまるのプロモーション事業」の見直しを行い、さのまる認知度向上のための計画策定や、市民との協働体制の立て直しを図った。また先々を見据えた在り方の協議を行った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	さのまるの更なる知名度の向上を図ることで、さのまるを先導役としたシティプロモーションを展開し、賑わいと活力あるまちづくりに資する。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	さのまるの運営については様々な方法が考えられるが、佐野市のキャラクターであるために市が主体的に運営を行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	特になし。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	さのまるやゆるキャラを取り巻く環境が常に変化している状況界において、成果向上させるためには見直しは必要。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業の性質上、事業費や人件費の削減は成果向上に結び付かないため。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案	自治体キャラクターとしての性質上、受益者負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) さのまる人気を維持していくためにも、休止・廃止は難しい。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) さのまるの認知度向上のための研究と戦略の見直し	廃止・休止の場合は、記入不要×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	○		維持		×	低下	×	×	さのまるやゆるキャラを取り巻く環境が常に変化している状況界において、成果向上させるためには、さのまるデザイン(商標)の有料化や着ぐるみ業務委託見直しが必要
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上	○																		
	維持		×																	
	低下	×	×																	

